

運輸安全マネジメントに関する取り組みについて

全日本ライン株式会社

代表取締役 大江 慎



平成18年10月の改正道路運送法令の施行に伴い導入された「運輸安全マネジメント」に基づき、輸送の安全に関する基本的な方針その他の輸送の安全に係る情報を以下のとおり公表し、全社員が一丸となって「輸送の安全・安心」に取り組んでまいります。

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

当社では輸送の安全に関する基本的な方針を次のとおり定めております。

(1) 輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において輸送の安全の確保に主導的な役割を果たしてまいります。

また、現場における安全に関する声に真摯に耳を傾けるなど現場の状況を十分に踏まえつつ、社員に対し輸送の安全が最も重要であるという意識を徹底いたします。

(2) 当社は、輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善（これを「Plan：Do：Check：Act」という。）を確実に実施し、全社員一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全に努めてまいります。

また、輸送の安全に関する情報については、積極的に公表いたします。

2. 輸送の安全に関する重点目標

当社は輸送の安全に関する重点目標として、

- ①乗務員研修の确实実施
- ②毎月1回、安全推進委員会の開催
- ③事故減件目標（別紙参照）を設定し、目標達成に努めてまいります。

3. 輸送の安全に関する行動計画

- （1）乗務員・管理者への安全教育研修会を年2回実施します。
- （2）安全推進委員会を毎月第1月曜日に実施し、事故原因の究明、再発防止に取り組めます。
- （3）デジタルタコグラフの運行内容の分析・運転ランキングの評価をして、安全意識の向上に努めます。
- （4）毎年、4月・9月の年2回、無事故強化月間に取り組み、安全意識の向上に努めます。
- （5）年間無事故者に対する表彰を行います。

当社の輸送の安全に関する目標及び目標の達成状況

令和7年度目標及び達成状況

《当社事故集計年度 令和7年1月1日～令和7年12月31日まで》

(1) 有責事故発生件数：目標 20%削減 実績24件 120.0%(未達)

(有責事故件数：平成21年度14件 平成22年度26件 平成23年度36件
平成24年度26件 平成25年度13件 平成26年度14件 平成27年度 8件
平成28年度 7件 平成29年度 6件 平成30年度15件 令和元年度15件
令和 2年度25件 令和 3年度18件 令和 4年度21件 令和 5年度27件
令和 6年度20件 令和 7年度24件)

(2) 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計
重大事故発生状況： 目標 0 件 実績 0 件 (達成)

令和8年度目標

《 当社事故集計年度 令和8年1月1日～令和8年12月31日まで》

☆ 有責事故件数の 20 %削減 (令和 7年度有責事故件数 24 件)

☆ 自動車事故報告規則第2条に規定する事故
目標 0 件

平成23年3月31日制定
平成25年3月31日改定
平成25年4月1日改定
平成26年4月7日改定
平成27年4月6日改定
平成27年5月28日改定
平成28年4月1日改定
平成29年4月1日改定
平成30年4月16日改定
平成31年1月21日改定
令和2年1月23日改定
令和3年1月12日改定
令和4年1月11日改定
令和5年1月16日改定
令和6年1月15日改定
令和7年1月14日改定
令和8年1月14日改定